

2020 年度事業計画書

【期間】 2020 年 4 月 1 日～2021 年 3 月 31 日

1. 事業方針

1. 2020 年度基本方針

新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) 拡大防止による制約や委縮した環境の中で、2017 年度より掲げられている二つの指針「多様な関係性を組織の強みにして、多元的な財源の確保と経済活動を伴ったダイナミックな潮流を高齢社会の中で創っていくこと」、「内向きの縮小経営から脱して、積極的な経営に転換し、資金調達を強化すること」は、方向転換が必要な局面が起こることも想定したうえで、現状では継続します。

一般社団法人あんしん地域見守りネットより引き継いだ「地域見守りシステムあんしん電話事業」の収益化の確立は難しい状況ですが、コロナ禍から事業の必要性和緊急性は顕著になりました。そこで、3 年計画 (2020 年度～2022 年度) で持続可能な事業に育てることに取り組みます。

1. コミュニティ型地域見守り電話「げんきです」システムの開発

2020 年度は事業の基盤であるシステムを安定したものにする活動と業務を最優先します。現在、システムの連携先として挙がっている企業と交渉して、システムの構築を早急に進めます。このために、構築の初期費用を出費します。CoCoT としては、初めての将来への先行投資で、大きな支出となります。

2. コミュニティ型地域見守り電話「げんきです」のビジネスモデルの確立

今年度は、ニッセイ聖隷健康福祉財団の協力を得て、収益事業化のための目途を立てる一年にします。見守りステーションの拡大増加の道筋をつけます。高齢者関連事業の付帯サービスとして取り込もうとする民間企業に、企画提案をし、協力関係の作れる企業を掘り起こします。

3. 地域見守りに関わる総合的な相談窓口の開設

2020 年 6 月に、昨年度申請した住宅確保要配慮者居住支援法人の認定が下りたことから、地域見守り事業の相談窓口を CoCoT 事業として開設します。地域見守りに関わる総合的な相談窓口事業で独居高齢者等に居住に関わる情報提供を行うとともに、「コミュニティ型地域見守り電話」への加入をサポートします。国土交通省の補助を受けて実施する予定です。この事業に派生して、地域の多様な情報の収集と活用、それを必要とする組織や団体へのコンサルティングなど、中間支援としての本領を発揮することのできる仕事生まれるでしょう。CoCoT の中核事業に育つことを期待しています。

4. 「認定 NPO 法人格」の取得

「認定 NPO 法人格」の信頼性や税制優遇は、将来的な事業拡大に寄与するものです。住宅確保要配慮者居住支援法人のメリットと合わせて、信頼性の柱となるものとして、取得の取り組みを進めます。

2. 個別事業方針

事業系

(1)コミュニティ・コーディネーター部門(地域活性化センター松戸)

- ①【地域連携】地域活性化センター松戸の運営
- ②【地域連携】一般社団法人あんしん地域見守りネットと共同事務所の経営
- ③【地域連携】地域見守りに関わる総合的な相談窓口「あんしんほっとライン」の運営
住宅確保要配慮者居住支援法人として、地域見守り事業の相談窓口を設置。
- ④【地域連携】松戸東口周辺活性化「ヒカッテルネ！松戸マルシェ」
新型コロナウイルス感染症(COVID-19)拡大防止のため、中止。

(2)コミュニティ・シンクタンク部門

①【調査研究事業】

高齢化社会に対応した地域の見守り体制づくりの研究
委託者：公益財団法人ニッセイ聖隷健康福祉財団
期間：2020年1月～12月

②【地域連携】あんしん電話事業構築の相談業務とコンサルティング

地域見守りに関わる総合的な相談窓口事業「あんしんほっとライン」の運営(再掲)
住宅確保要配慮者居住支援法人として、地域見守り事業の相談窓口を設置。
あんしんネットと協働事業。国土交通省補助事業(予定)
事業内容：独居高齢者等の住宅確保要配慮者に対し、賃貸住宅への入居に係る住宅情報の提供・相談、見守りなどの相談を受け、専門部署に振り分ける。
居住に関する情報提供、「コミュニティ型地域見守り電話」への加入のサポート。

③【NPO支援】組織運営マネジメントのコンサルティング

NPO等の社会課題に取り組む法人・組織の運営支援
個別のNPO法人の運営相談や経理サポート

④【人材育成】講座運営と講師派遣

- ア)コミュニティコーディネーター育成講座
- イ)コミュニティワーカー育成

住宅確保要配慮者居住支援法人として、地域見守りの相談窓口事業に付随して実施。

⑤【CSR支援】企業のCSR支援

「コミュニティ型地域見守り事業」に連なる民間企業にCSRプログラムを提案。

⑥【政策提言】

あんしんネットの松戸市補助事業5年目となることから、補助事業の内容の見直しを実施するため、あんしんネットに対して、政策提言のサポートを行う。

管理系

事業体制としては、上記に挙げたものに集中して、内部業務のスリム化と人材育成をすすめます。

現在内部業務にかかる人件費や経費の節減、事業内容の軽減を図ります。

労力と経費は事業に直接かかわる活動に充てるようにします。

(1) 広報

- ・HPの見直し
- ・メルマガの定期的発信
- ・Facebook・Blogの身近な情報発信

(2) 組織運営

- ・総会（年1回）
- ・理事会（年3回）
- ・経営会議（10回 一般社団法人あんしん地域見守りネットと共同会議）

(3) 経営

個々の企画の採算より、法人全体のキャッシュフローを重視した経営を目指す。